



令和6年度学校教育指導方針

鹿嶋市教育委員会

鹿嶋市教育目標

ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう

健康と安全の確保に努め 活力ある心を育てる

郷土の理解を深め 郷土を愛する心を養う

鹿嶋市の教育は、互いに学び、一緒に成長する「共育」と、歴史や文化、自然環境など、本市の地域資源を教育活動に生かし、本市に対する誇りと愛着の育みへとつなげる「郷育」という二つの「きょういく」を軸に進めてまいります。そして、「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、学校教育と社会教育の連携を図りながら、「地域が育て 地域を創り 未来を拓く 鹿嶋っ子」を基本理念として、『知』『徳』『体』のバランスのとれた教育の推進に努めます。また、コミュニティ・スクールの機能を充実させて、教育内容と教育活動に必要な人的・物的資源を効果的に組み合わせることのできる環境を整えてまいります。

『知』においては、児童生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す鹿嶋市授業改善プロジェクトを実施します。読解力やコミュニケーション力など、あらゆる学習の基盤となる国語科、論理的思考を育成するための算数・数学科、グローバル社会で活躍するための基盤をつくる外国語科、DX化が進む社会において必要不可欠な情報教育について、中学校区の連携による学びの系統性を意識した授業改善を推進してまいります。これからの時代を生きる子供たちに相応しい、「学び」の質の向上と効率化を図りながら、児童生徒一人一人の実態に応じた個別最適な学びと協働的な学びの充実につなげてまいります。

本年度より2学期制を導入します。2学期制の特長を生かし、各校でカリキュラム・マネジメントを行うことで、授業時間の確保、研修の充実を図ります。

『徳』においては、学校における道徳教育を一層充実させ、児童生徒が夢や希望をもって生きぬく力、郷土愛、思いやりといった道徳的な心情を育てます。また、情報社会の中で正しい判断ができるよう、一人一台端末を適切に活用しながら、児童生徒に情報モラルを身に付けさせます。そして、人権尊重の精神を育み、鹿嶋っ子の豊かな人間性を培うことのできる人権教育を実施します。

『体』においては、学校での体育・スポーツ活動の充実を図り、体力の向上を目指します。また、保健主事、体育主任、養護教諭等を中心に、各学校において、児童生徒の実態や発達段階に即した健康教育と、栄養教諭等の専門性を生かした食育を行います。

これらの取組により「多様性を理解し共に生きる」「共に学び成長しながら生きる」というひとづくりを可能とし、児童生徒が「我が故郷 鹿嶋」に郷土愛をもちながら、自己の夢や希望の実現のために努力し続ける力を育ててまいります。

【 学び高め合い、生きる力を育む学校教育の推進 】

1 確かな学力の保障

- 国語科、算数・数学科を中心とした主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
市の関連事業：授業改善プロジェクト 校内研修支援事業
- 特色ある教育活動の実現
市の関連事業：市採用教諭の配置
- 習熟度別学習の推進
・算数・数学科、中学校外国語科を中心とした実践
市の関連事業：専科担当非常勤講師配置 アシスタント・ティーチャーの配置（小・中）
- 全国学力・学習状況調査の結果分析と活用
- 英語教育の充実
・グローバルな視野をもち英語による情報や考えを理解し、英語で表現したり、伝え合ったりすることができる英語力の育成
・外国語活動・外国語科における指導力の向上を目指した研修の充実
・保幼小中 10 年間の接続・連携に向けた指導計画の作成と指導の工夫改善
市の関連事業：小学校外国語活動・外国語授業改善プロジェクト 中学校外国語授業改善プロジェクト
英語 4 技能オンライン学習「English 4skills」の活用（小 6、中 1～3）
コミュニケーション英語（中 1～3） 鹿島学園留学生との英語交流事業の実施
イングリッシュ・ラウンジ・ジュニア（小 3、4） イングリッシュ・ラウンジ（小 5、6）

2 豊かな心の育成

- 道徳教育の充実
・全教育活動を通じて行う道徳教育の推進
（他者と共により良く生きるための基盤となる道徳性を養う）
・道徳教育の要となる道徳科の授業の充実
・地域と学校とが一体となった道徳教育の推進
- 特別活動の充実
・自発的、自治的な活動の充実
- 人権教育の充実
・児童生徒、学校及び地域の実態を踏まえた人権教育推進体制の整備と充実
・人権尊重の精神の涵養と自他のよさを認め合える人間関係を形成する指導方法等の改善と充実
市の関連事業：少年の主張コンクール
- 生徒指導の充実
・長欠・不登校児童生徒の減少に向けた生徒指導体制の充実
・児童生徒・保護者の気持ちに寄り添った傾聴と迅速な初期対応の徹底
・情緒の安定と安心感を育む教育相談体制の確立
・法や学校いじめ防止基本方針に基づいた対応の徹底
市の関連事業：市教育センターにおける教育相談 いじめ問題・不登校等対策連絡協議会
- 読書活動の推進
・よい本との出会いを人生の糧にできる魅力的な読書環境づくりの推進
市の関連事業：学校図書の充実 学校図書館司書の配置

3 健やかな体の育成

- 県体力アップ推進プランの活用による児童生徒の体力の向上
- 保健主事、養護教諭等を中心とした保健教育の推進
・家庭・地域との連携による、基本的な生活習慣の定着からの健康づくり
・喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育及び性に関する指導の充実
・がん教育の充実
- 食に関する指導の充実
・栄養教諭の専門性を生かした指導体制の確立
- 防災教育（防災訓練）と安全教育の充実
・自他の生命尊重を基盤とした危機回避能力の育成を図るための計画的な実践

4 次世代を見据えた教育の推進

- 情報教育の充実
・一人一台端末環境における、個別最適化された学びと協働的・探究的な学びの実現
・教育DX推進リーダー教員の育成
・ICTを活用した分かりやすい授業の推進
・小・中学校におけるプログラミング教育の充実
・中学校におけるプログラミング教育のより一層の充実
・情報モラル教育に関する充実

市の関連事業：情報教育（教育DX推進リーダー）研修会

- コミュニケーション能力の育成
 - ・ 自己の意思を伝える能力と他者の意見を聞く姿勢の育成

5 キャリア教育の推進

- 小中連携による9年間を見通した組織的・系統的なキャリア教育の推進とキャリア・パスポートの活用
- 家庭・地域社会と連携した実践的・体験的な活動の充実（職場見学、職場体験活動等）
 - 市の関連事業：キャリアデザイン教室（中学生対象） 学校支援ボランティアの活用

6 郷土教育と国際教育の推進

- 郷土教育の推進
 - ・ 小学校社会科副読本と地域資源等の積極的な活用
 - ・ 学校支援ボランティア等の人材活用による指導の充実
 - ・ 県事業「いばらきっ子郷土検定」への積極的な参加（市内各中学校）
- 国際教育の推進
 - ・ 自国文化と異文化の理解を深めながら、多文化共生の理念を育む指導の充実
 - 市の関連事業：中学生オンライン交流事業

7 特別支援教育の充実

- 一人一人の教育的ニーズに応じた指導の一層の充実
 - ・ 個別の教育支援計画、個別の指導計画の作成と効果的な活用の推進
 - ・ 特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒への切れ目ない支援の充実（特別支援リレーファイルの活用）
 - ・ 分かりやすい授業の工夫と安全・安心して学ぶことができる学級づくり
 - ・ 児童生徒一人一人に応じた自立活動の充実
- 全教職員の取組による特別支援教育の充実
 - ・ 管理職及び特別支援教育コーディネーター等を中心とした校内支援体制の強化
 - ・ 校内支援委員会の計画的・継続的な実施（教育的ニーズのある児童生徒の把握及び対応策の検討、継続的な学びの場の見直し）
 - ・ 全教職員の特別支援教育に関する資質の向上のための研修の実施
 - 市の関連事業：特別支援教育推進会議 特別支援教育コーディネーター研修会
就学相談員による市内全幼児教育施設・小中学校への巡回相談

8 保幼小連携・接続の推進

- 保幼小教職員の連携
 - ・ 鹿嶋市保幼小接続推進委員会において幼児教育と小学校教育の相互理解を促進し、協働する体制づくり（年長児のいる全ての公立・私立園と小学校教職員が参加）
- 交流活動の推進
 - ・ 園児児童の交流（行事への参加、小学校授業への参加等）
 - ・ 職員の交流（保育・授業相互参観、参観後の意見交換、合同研修会等）
- アプローチ・スタートカリキュラムを一体に捉えた鹿嶋市架け橋期カリキュラムの活用
 - ・ 幼児期の学びから小学校教育への円滑な接続を目的とした教育課程の編成・実施
 - ※架け橋期：年長始期から小学校1年生終わりまでの2年間
 - ・ 保幼小の教職員が対話を通して共通の視点を持ち、架け橋期の教育の向上を図る
 - 市の関連事業：鹿嶋市保幼小接続推進委員会 計画訪問時の相互参観
幼保小管理職研修会 幼児教育実技および指導法研修会

【 学校訪問の実施 】

- 管理訪問
 - ・ 茨城県鹿行教育事務所長・人事課長・・・教育指導担当参事が同行
 - ・ 茨城県鹿行教育事務所管理主事・・・教育指導担当参事が同行
- 計画訪問（小学校・中学校）・・・指導主事が訪問
- 計画訪問（幼稚園・認定こども園）・・・幼児教育課スタッフ・指導主事・幼児教育アドバイザーが訪問
- 生徒指導訪問
 - ・ 茨城県鹿行教育事務所生徒指導班・・・指導主事が同行
- 特別支援教育に係る学校訪問（集合指導訪問）
 - ・ 茨城県鹿行教育事務所学校教育課・・・指導主事が同行
- 校内研修支援訪問
 - ・ 茨城県教育研修センターまたは市教育委員会へ要請

【事業概要】

事業名	期間・回数・時期	対象
1 市・県・国研究推進事業 (1) 鹿嶋市授業改善プロジェクト ①小学校国語・中学校国語 ②小学校算数・中学校数学 ③小学校外国語、外国語活動・中学校外国語 ④情報教育 (2) 学びのイノベーション推進プロジェクト (外国語) (3) 授業力パワーアップ訪問 (数学) (4) 県学校体育・学校給食に係る研究推進校事業	年3回実施 年3回実施 年4回実施 (小2回・中2回) 年6回実施 年2回 (3年間)	鹿野中学校区 鹿島中学校区 高松中学校・平井中学校区 大野中学校区 鉢形小学校 大野中学校 鹿野中学校
2 研修事業 (○教育指導課 ・教育センター) ○いじめ問題・不登校等対策連絡協議会 ○教育相談研修会 ○特別支援教育コーディネーター研修会 ○教育講演会 (研修会を含む) ○初任者研修会 ・学校運営研修会 ・教職員採用試験対策研修会 ・教員リーダー育成講座 ・教員育成講座 (学級経営等) ・教育研究の進め方・まとめ方研修会 ・職場の悩み相談 ・道徳教育研修会 ・発達障がいの理解と対応 ・特別支援教育「ほっとする研修会」 ・ペアレントトレーニング ・子育て懇談会 ・幼児教育実技研修会 ・幼児教育指導法研修会 ・保幼小管理職研修会 ・適応指導教室事例検討研修会 ・食育実践講座 (幼・認定こども園) ・宇宙の話 (幼保・認定こども園) ・理科特別授業 (1:天体関係・2:気象関係) ・朗読出前講座 ・先人が語る戦争体験談出前講座 ・イングリッシュラウンジ・ジュニア ・イングリッシュラウンジ ・イングリッシュ・アーバン・キャンプ	4回 2回 3回 1回 (8/7) 2回 10回 10回 1回 個別に随時 1回 随時 1回 1回 1回 4回 4回 随時 1回 1回 1回 3回 5回 8回 各4校程度 10回 4回 夏休み (7月下旬) 8回 (7月～、月1回) 1回 (12月26日)	小中学校生徒指導担当者 小中教員 特別支援教育コーディネーター 小中教職員 初任者 小中教員 小中教員 小中教員 小中教務主任 小中教員 (教諭・講師対象) 小中教員 小中教員 小中教員 小中教員 保護者 適応指導教室通級生保護者 幼保認こ教員・小学校教員 幼保認こ教員・小学校教員 公立幼保認・小学校管理職 適応指導教室相談員・教員 園児・保護者 園児 児童生徒 児童生徒・園児 児童生徒 小学校3・4年児童 小学校5・6年児童 小学校5・6年児童
3 その他 (1) 小学生宿泊学習 (2) 中学生国際交流・留学生英語交流事業 (3) 子ども大学 (4) 子どもプレ大学	1泊2日 学校の希望により実施 6～7回 2回	小学4～6年児童 (学校によって異なる) 中学生 小学校5・6年児童 小学校3・4年児童